

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にお問合せください。

研究課題名	膵頭十二指腸切除術の術式の工夫による重大合併症の発生頻度について
該当者	2011年から膵頭十二指腸切除術の外科手術を受けられた方
当院の研究責任者	外科 櫻井直樹
研究代表者	外科 櫻井直樹
本研究の目的	山形県立中央病院において膵頭十二指腸切除術を施行された患者さんの術式の変遷による治療経過（合併症を含めた）の改善効果の検討を行う。
実施予定期間	2017年12月15日～2018年6月9日
研究の方法	この調査では、当院の外来・入院治療において、2011年1月1日～2017年12月31日までの間に、膵頭十二指腸切除術を受けた方の電子カルテに記載のある診療情報から調査を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、診断、治療経過、合併症
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果を第30回日本肝胆膵外科学会・学術集会で公表します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	外科 櫻井直樹 023-685-2626